

週間漁海況情報—第32号

平成22年08月23日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.pref.tokushima.jp/tafftsc/suiken/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター
水産研究所

1. 海況の経過

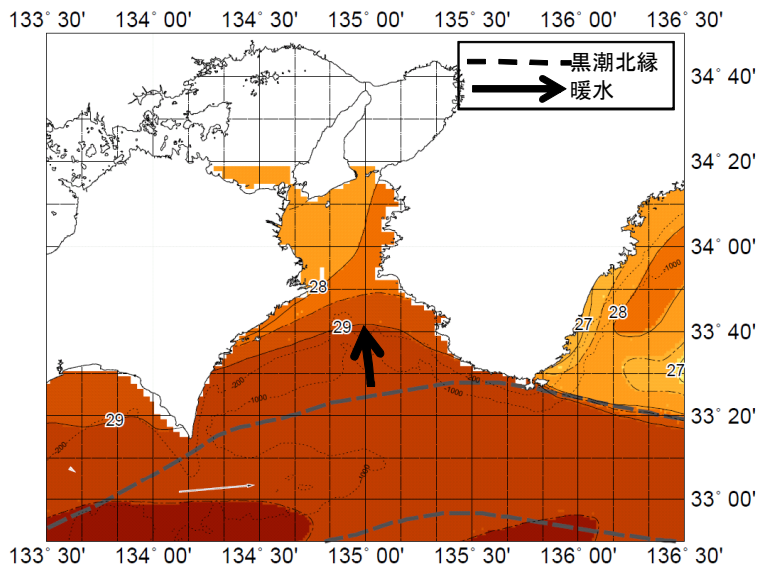
右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.8.23）を示した。

黒潮は、室戸岬沖、潮岬沖でともに接岸している。室戸岬以西では、都井岬沖で離岸、足摺岬で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、29℃台である。徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が27℃台、紀伊水道が27～28℃台、海部沿岸が27～28℃台である。

紀伊水道外域の東部では、緩やかな暖水波及がある。

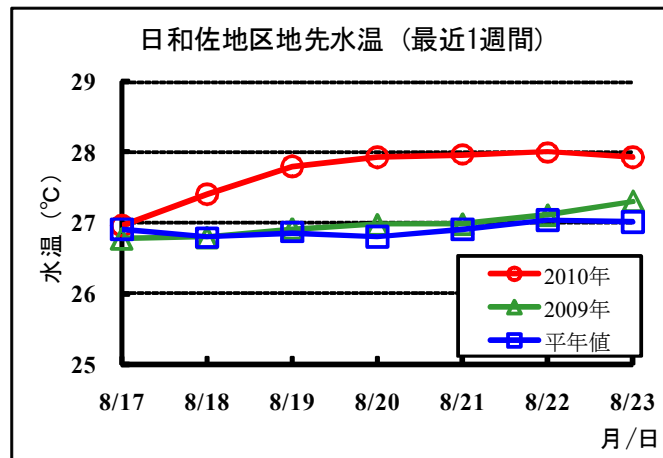
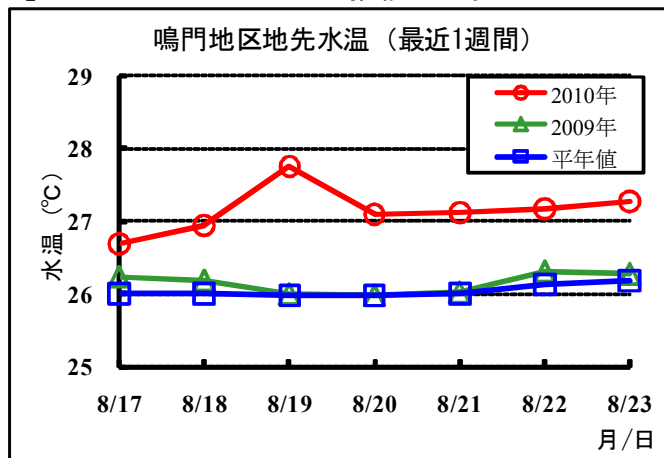
漁業調査船「とくしま」により8月9、17、18日に行った紀伊水道海区の海洋観測では、水温は表層～10m層で「やや高め」の25.1～26.3℃、20～30m層で「平年並み」の23.7～24.5℃、50m層で「やや高め」の21.4℃であった。



紀伊水道海区観測結果

観測日		水温					塩分				
		表層	10m	20m	30m	50m	表層	10m	20m	30m	50m
8/9, 17, 18	今年値	26.3	25.1	24.5	23.7	21.4	31.7	32.2	32.7	33.1	34.3
	平年偏差	0.5	0.5	0.4	0.3	0.5	0.0	-0.3	-0.3	-0.3	0.2
	前年偏差	-0.8	-1.2	-1.4	-1.6	-2.9	-0.4	-0.5	-0.3	-0.1	0.8

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「やや高め」～「高め」の26.7～27.8℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の27.0～28.0℃、牟岐地区は「平年並み」～「高め」の27.0～29.2℃で推移した。



* 水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上

2. 漁況の経過

小型定置網：海部沿岸で、小小主体でカマス類が0.5トン(1日1隻当たり22kg)、キビナゴが0.3トン(同37kg)、小主体でマアジが0.8トン(同39kg)、マサバが1.0トン(同30kg)、マルソウダが0.7トン(同18kg)水揚げされた。

釣り：海部沿岸で、マルソウダが0.2トン(同3kg)、ヨコワが1.0トン(同2kg)、紀伊水道で特大主体にタチウオが0.6トン(同3kg)水揚げされた。

パッチ網：紀伊水道で、シラスが8.0トン(同125kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表（抜粋） 08月16日～08月22日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出 漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり 漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	カマス類	22	486	22	小小主体
		キビナゴ	8	296	37	
		マアジ	20	775	39	小主体
		マサバ	32	952	30	
		マルソウダ	37	671	18	
釣り			75	221	3	
		ヨコワ	501	964	2	
		タチウオ	160	554	3	特大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	64	8,000	125	

週間予報：黒潮は室戸岬沖と潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「やや高め」～「高め」の27℃台後半～28℃台前半、日和佐地先は「やや高め」の28℃台前半で推移する見込み。